







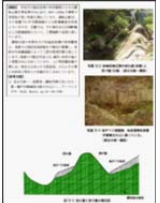


整理番号	香土 1	豊南の土石流扇状地							
災害種別	水害・治水	地震・津波	土砂災害			渇水・利水			
場 所	香川県観音寺市、豊浜町など								
見所・アクセス	観音寺市大野原町・豊浜町にまたがる高尾山北斜面の山麓には、過去の土石流によって形成された土石流扇状地が発達しています。2004年の台風15号及び21号の豪雨によって土石流が発生し、特産の梨畑が大きな被害を受けました。JR予讃線豊浜駅から南東へ約2.5km行った辺りにあります。								
写真・図	 写真 1		 写真 2		 写真 3				
解説文	<p>香川県観音寺市大野原町・豊浜町にまたがる高尾山北斜面の山麓には、過去の土石流によって形成された土石流扇状地が発達しています。平成16年の台風15号、21号の豪雨によって土石流が発生し大きな被害を受けました。</p> <p>四国防災八十八話には、当時消防団長として危険箇所の住民の避難誘導に関わった人の話が載っています。「心配せんでもええ。この土地に何十年住んでいると思うんや。ここの地形などは、わいはよう知つとんや。お前ら下から来た者が何を言よんぞ。わしは残って自分の家を守るんや」といくら説得してもだめだった・・・(中略)・・・今度の台風はもの凄い雨を降らせませす。土石流が出たら逃げられませぬので、何とか避難して頂けませんか」、それでも応じてもらえないので、最後には土下座をお願いし、何とか避難していただきました。」と証言されています。</p> <p>最近では台風だけでなく深夜や早朝に降る集中豪雨で土石流が発生し犠牲者が出るのが全国各地で発生しています。これらのことを、よそ事と考えず我が事との意識をもって早めの避難を心がけることが大事です。</p> <p>この豊南の土石流扇状地のメカニズムは、詳細に香川大学工学部 長谷川修一教授が社団法人四国建設弘済会平成22年2月発行の四国の地盤88箇所70番の中で写真2、3の資料のように紹介されています。</p>								
得られる教訓	土下座の説得で避難し、難を逃れたこの話は、自分の経験だけで、危機を過小評価することに注意することを教えています。								
教訓分類	被害防止	準備	災害対応	復旧・復興	自助	共助	公助	ハード	ソフト
時代	江戸時代以前	江戸時代	明治・大正	昭和30年代まで	昭和60年代まで	平成以降			

整理番号	香土 2	小豆島中山の千枚田とキャップロック地すべり							
災害種別	水害・治水	地震・津波	土砂災害	渇水・利水					
場 所	香川県小豆郡小豆島町中山								
見所・アクセス	キャップロック地すべりとその移動体に形成された千枚田が広がる景観が見所です。県道 25 号線と県道 252 号線を使って土庄町土庄から入るルートと小豆島町池田から県道 252 号線を使って入るルートがあります。								
写真・図									
	写真 1	写真 2	写真 3						
解説文	<p>香川県小豆島中山には、キャップロック地すべりとその移動体に形成された千枚田があります。香川県の殿川ダムの下流右岸斜面の付近にあり、県道 25 号線と県道 252 号線を使って土庄から入るルートと池田から県道 252 号線を使って入るルートがあります。この小豆島中山キャップロック地すべりの場所の千枚田は「日本の棚田」100 選にも選ばれています。実際の田んぼの枚数は 800 枚あまりで、小さいものは畳 2 畳くらいの広さしかありません。田んぼには一年中涸れることのない湯船山の湧き水が流れ込み、水不足で悩まされる小豆島にあって、水田を可能にしています。</p> <p>詳細は、高知大学理学部 横山俊治教授が四国の地盤 88 箇所 86 番の中で、写真 2、3 の資料のように紹介しています。</p>								
得られる教訓	地すべり地形が千枚田をつくり水田を可能にしていることを教えています。								
教訓分類	被害防止	準備	災害対応	復旧・復興	自助	共助	公助	ハード	ソフト
時代	江戸時代以前	江戸時代	明治・大正	昭和 30 年代まで	昭和 60 年代まで	平成以降			

整理番号	香土3	小豆島土砂災害跡地（昭和51年）							
災害種別	水害・治水	地震・津波	土砂災害			渇水・利水			
場所	香川県小豆郡小豆島町蒲野								
見所・アクセス	小豆島町池田の谷尻地区では、昭和51年9月の台風17号による集中豪雨では、土砂災害で24名の死者を出すなど大きな被害を受けました。 被災した蒲野地区へは、小豆島町役場池田庁舎より南南東へ直線距離で約5kmです。								
写真・図	     								
解説文	<p>昭和51年(1976)9月の台風17号による集中豪雨は、香川県全域に被害をもたらしました。その中でも、小豆島町池田の四方指観測所では9月8日12時から9月13日15時までに1,400mmという1年分に匹敵する降雨量を記録しました。この豪雨により、随所で土砂災害が起こり、小豆島町池田の谷尻地区で24名の死者を出すなど、県内各地で合わせて死者50名にのぼる大災害となりました。</p> <p>四国防災八十八話の82話には、谷尻地区の被災状況や自衛隊の捜索活動状況の写真1、2とともに、台風17号の時、地区総代として土砂災害を経験した人の悲惨な体験が紹介されています。</p> <p>小豆島は瀬戸内海に浮かぶ風光明媚な島で、壺井栄の小説「二十四の瞳」の舞台となったところとしても有名であります。典型的な瀬戸内海気候で豪雨災害の発生など考えられない小豆島で、これだけの規模の土砂災害が起こったことは、40年近く経った今でも信じられないようなことであります。写真6に2007年10月に撮影した航空写真を示します。土砂災害を発生させた地形地質構造は、香川大学工学部 長谷川修一教授が社団法人四国建設弘済会平成22年2月発行の四国の地盤88箇所83番-3に中で谷尻地区の土石流による被災写真や花崗岩が風化してできたマサドの写真、さらに小豆島地域の地質断面図模式図の写真4、5の資料を示し詳しく解説されています。</p> <p>平成26年8月豪雨による広島市の安佐北区や安佐南区などの住宅地を襲った土砂災害もマサドが関係しています。</p>								
得られる教訓	住民の方の体験談とともに水に弱いマサドの分布なども一因となる土砂災害であった小豆島災害は、今後の土砂災害対策を考えるうえで参考となることを教えています。								
教訓分類	被害防止	準備	災害対応	復旧・復興	自助	共助	公助	ハード	ソフト
時代	江戸時代以前	江戸時代	明治・大正	昭和30年代まで	昭和60年代まで	平成以降			

整理番号	香土 4	讃岐山脈のケスタ地形と地すべり地形							
災害種別	水害・治水	地震・津波	土砂災害			渇水・利水			
場 所	香川県高松市塩江町上西								
見所・アクセス	<p>讃岐山脈には、地すべり地形が多数分布しています。地すべり地形は、和泉層群の流れ盤斜面に多く形成されています。これら地すべり地形の多くは、現河床より高標高部に位置し、現在はほぼ安定していますが、切り土工事に伴い一部が不安定になることがあります。</p> <p>塩江町コミュニティバス物言川～ツ内下車</p>								
写真・図	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>写真 1</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>写真 2</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>写真 3</p> </div> </div>								
解説文	<p>香川県高松市塩江町上西には、地すべり地形が多数分布しています。地すべり地形は和泉層群の流れ盤斜面に多く形成されています。これらの地すべり地形の多くは、現河床より高標高部に位置し、現在はほぼ安定していますが、切土工事に伴い一部が不安定になることがあります。ケスタ地形とは、緩く傾斜し、交互に重なった硬軟の地層が差別侵食を受けた結果、形成された地形で、軟らかい地層が大きく侵食を受け、硬い地層がさほど侵食を受けなかった結果、形づくられ、緩斜面と急崖の組み合わせで構成されているものです。（ケスタ（Cuesta スペイン語で「斜面」の意）とは、傾斜した地層の差別侵食によりできた波状の地形のことです。）</p> <p>詳しくは香川大学工学部 長谷川修一教授が社団法人四国建設弘済会平成 22 年 2 月発行の四国の地盤 88 箇所四国の地盤 88 箇所 72 番－3 で写真 2、3 の資料のように紹介しています。</p>								
得られる教訓	普段安定しているような地形でもケスタ地形のような場所は切り土工事などで不安定化する可能性があることを教えています。								
教訓分類	被害防止	準備	災害対応	復旧・復興	自助	共助	公助	ハード	ソフト
時代	江戸時代以前	江戸時代	明治・大正	昭和 30 年代まで	昭和 60 年代まで	平成以降			